



SEADS研修生は鶴岡市内での新規就農を目指し、市内各地で実習を行っています。
鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたくご支援ください。

SEADSのホームページは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

留学生がSEADSの視察へ

8月29日（木）、アジア農村指導者養成専門学校（ARI）の留学生が、SEADSの視察に訪れました。農場の見学では、栽培されている農作物や圃場の管理の様子などをとても熱心に観察していました。また、収穫したトマトを美味しそうに試食していたのも印象的でした。



（ARI 留学生・SEADS農場）

細胞の観察

2年生の植物生理の講義で、「クチクラ」と呼ばれる表皮の構造を学びました。研修生は、顕微鏡を用いた細胞の観察を通して、雨や乾燥、害虫から身を守る植物の仕組みについての理解を深めました。



（2年生・植物生理・座学）

最先端の研究を体感

8月22日に、藤島地区にある「はえぬき」「つや姫」「雪若丸」を開発した県農業総合研究センター水田農業研究所を訪問し、最新の研究成果や現在取り組んでいる重点研究課題についての説明を受けました。また、複数の品種のご飯を食べ比べてその特性を測る「食味官能試験」を通して、見た目、香り、味などの違いを体感しました。



（1年生・水田農業研究所）

SEADSギャラリー



（1・2年生・農業委員会の講義）



（1年生・野菜栽培Ⅰ・座学）



（1年生・実習先の水田畦畔の草刈り）



（2年生・白ナスの収穫作業）